

野洲支部主催ハイキング 結果報告

10月5日ハイキング日和の初秋の元ハイキングは予定通り開催しました。

山科の集合場所には、定刻に9名の会員が集合し地下鉄で蹴上に移動してハイキングをスタートした。

蹴上から南禅寺前を通り哲学の道へ、疎水を泳ぐ錦鯉を見ながら銀閣寺へ、ここで小休止と時間調整のため銀閣寺を拝観。綺麗に手入れされた中庭から裏山を歩くと心洗われるような気持ちになりました。銀閣寺から右大文字の火床の金尾（「大」の中心点）まで400メートルあまりの標高を登り火床へ出ると、京都市街を一望する眺めに参加者一同すばらしいと一声がでました。またここから五山の送り火で知られる他の四山も眼下に見ることが出来ます。ゆっくりと昼食をとり、すばらしい眺めを堪能した後、火床から大文字山の山頂（466m）までは木立の道を歩き、山頂からは四辻を経て京都一周トレイル東山コースを通り南禅寺水路閣（琵琶湖疎水）そばに下山。当日南禅寺山門が特別拝観でき全員が山門に登り石川五エ門の大見得に思いをはせていました。

4時に山科駅に戻り、次回は歴史街道を歩こうといいながら次の再開を約束して帰途についた。なを今年北海道に転居された会員が参加されたことを申し添えておきます。

（担当 奥田、梅本）

